

令和4年度南姫地域 地区懇談会(要旨)

1 概要

- 【テーマ】 令和4年度主要事業について
【日時】 令和4年6月6日（月） 19：00～
【場所】 南姫公民館

2 おもな意見

- ① メガソーラーの開発に伴い設置された調整池は立入禁止の看板のみの対応で、子どもが落ちたりしないか心配です。

回答（市長）

開発業者に対して、十分な安全対策をとるようお願いします。

- ② 全国的に道路、橋、水道など、インフラの劣化が問題になっていますが、多治見市は大丈夫ですか。

回答（市長）

多治見市は公共施設管理課が施設カルテを作成し、優先順位をつけて計画的に整備しています。

- ③ 南姫地区の人口減少、少子化が進んでいます。小中学校の見通しを教えてください。

回答（市長）

子どもの数が減っているから小中学校を統廃合するという考えはありません。地元から統廃合の要望があれば検討します。

- ④ ひとり暮らしのお年寄りが増えていることについて対策はありますか。町内会の仕事が増える場合もあると思います。

回答（市長）

孤立死がないように、配達業者など約100団体にご協力いただき、見守り活動を行っています。ひとり暮らしのご高齢の方は役員を免除するなど、柔軟な対応をしている自治会もあります。まずは、自治会のネットワークを維持することが大切です。

- ⑤ 市役所職員は法律に従った仕事をしているのだと理解していますが、もっと住民の立場に立った対応をお願いします。

回答（市長）

困っている人と真摯に向き合うよう再度職員に徹底します。

⑥ 市の南北を分断する JR の大踏切辺りの渋滞緩和については考えていますか。

回答（市長）

音羽小田線の次に大踏切を太鼓橋で渡る（仮称）白山豊岡線の整備を計画しています。

⑦ 通学路の安全性の確認と整備はどのように進めていますか。

回答（市長）

毎年、学校長、教育委員会、道路河川課が市内小中学校の通学路を歩いて確認しています。13 小学校、8 中学校の通学路に優先順位をつけて整備を進めています。